

# 令和6年度 伊集院中学校グランドデザイン

## 育てたい4つの心

- ◆思いやりの心
- ◆感謝の心
- ◆振り返りの心
- ◆勤労の心

学校は教師にとって

「教育活動実践の場」

学校は生徒にとって

「学習の場」「楽しく安全な場」

学校は保護者にとって

「子どもの教育を託す場」

## 3つの心得

- ◆気持ちのいいあいさつ
- ※ 語先後礼
- ◆時間を守る
- ◆身なりを整える (あじみ運動)

## 学校教育目標

気づき、考え、実行し、未来を拓く、心豊かでたくましい生徒の育成

## 地域人として生きる

◆地域で生きる一人として地域の先人を敬い、地域に貢献できる生徒を育てる。

## 校訓

「美(うるわ)しき魂」

～正しく、直く、潔き真の心を具えている者～

常に真の心を失わず、偽らず、すべてのことにあたること

人としてあるまじき行いに、直ぐ潔きもの姿にたちかえること

## 五教訓

勉学 (自ら深く学ぶ) 敬愛 (自他共に愛す) 自治 (役割と責任を果たす)  
 協同 (互いに認め合い、力を合わせる) 気魄 (心身を鍛え粘り強く生きる)

### 願う保護者の姿

- 1 子どもと語り、共に学ぶ保護者
- 2 規範意識を身に付けさせる保護者
- 3 基本的生活習慣を身に付けさせる保護者
- 4 自らの姿をもって生き方を示す保護者

### めざす教師像

- 1 心身ともに健康で人間性豊かな教師
- 2 教育公務員としての自覚を持ち職務に励む教師
- 3 常に研究と修養に励み自己向上に努める教師
- 4 深い愛情と生徒理解に立って指導する教師
- 5 生徒・保護者・地域から信頼される教師

### 願う地域の姿

- 1 安全安心な環境がある地域
- 2 先輩や先人に学ぶ場がある地域
- 3 お互いにあいさつが飛び交う地域
- 4 生徒を励まし育てる地域

### 学校スローガン (めざす方針)

美(うるわ)しき一瞬が  
 美(うるわ)しき一生を築く

### めざす生徒像

- 1 目標をもち、自ら深く学ぶ生徒 (勉学)
- 2 思いやりがあり、自他共に愛する生徒 (敬愛)
- 3 気づき考え実行し、役割と責任を果たす生徒 (自治)
- 4 互いに認め合い、力を合わせる生徒 (協同)
- 5 心身を鍛え、粘り強く挑戦し続ける生徒 (気魄)

### キャッチフレーズ (合い言葉)

誰一人置き去りにせず  
 めざせ県一！「チーム伊集院」

## めざす学校像

- 1 明るく、誠実で活気のある、楽しい学校
- 2 落ち着きと秩序のある、きれいな学校
- 3 生徒の思いを大切にし、誰一人置き去りにしない学校
- 4 生徒、保護者や地域から信頼される学校

### 1 学力の向上

- (1) 学習意欲の向上と学習習慣の確立
- (2) 「学習者主体の授業」の実現
  - ① 「主体的・対話的で深い学び」の実現
  - ② 個別最適な学びと協働的な学びの一体化
  - ③ 課題解決型めあてと自力によるまとめ
  - ④ 1時間で完結する授業→「すっきり導入、じっくり考え、自力でまとめ、ラスト10分で定着を」
  - ⑤ 教育機器等の活用(タブレット等)
- (3) 全国学力学習状況調査や鹿児島定着度調査への計画的な取組(良問への挑戦)
- (4) 教員の資質向上と教科部会の充実

### 2 生徒指導の充実

- (1) 全ての生徒を対象に全ての教育活動で進められる「発達支持的生徒指導」の実践
  - ① 自己存在感の感受
  - ② 共感的な人間関係の育成
  - ③ 自己決定の場の提供
  - ④ 安全・安心な風土の醸成
- (2) 教科の指導と生徒指導の一体化
- (3) 学校内外の連携・協働に基づく生徒指導体制の構築(「チーム伊集院」の機能化)
- (4) 学校生活アンケート(年5回)で実態把握
- (5) 構成的グループエンカウンターで仲間づくり

### 3 「豊かな心とたくましい体」の育成

- (1) 道徳・学級活動で絆づくり・居場所づくり
  - ① 「考え、議論する道徳」の実践・評価の研究
    - ※ 学年ローテーション授業の実施
  - ② 学級活動の充実と学級経営の基盤づくり
- (2) 生徒会活動の充実
  - ① 気づき、考え、実行する自治的活動の実践
  - ② ボランティア等を通じた豊かな心の育成
  - ③ 読書活動の推進による「豊かな心」の育成
  - ④ 体育の授業における体力向上のための運動量確保と補強運動
  - ⑤ 部活動における「人間づくり」

### 4 キャリア教育(進路指導)の充実

- (1) 「キャリア・パスポート」を用いた自らの生き方について深く考えるキャリア教育の充実
- (2) 探求的な学習を通じた進路指導の充実と「望ましい職業観・勤労観」の育成
- (3) 体験学習を通して、自らの生き方について深く考える学習機会の充実
- (4) 持続可能な社会の作り手の育成と日本社会に根ざしたウェルビーイングの向上(主体性、創造力、課題解決能力、論理的思考力、表現力、協調性、利他生、社会貢献意識、自己肯定感、自己実現等)

### 5 人権同和教育の充実

- (1) 人権同和教育の視点に立った教育活動の推進(全ての教育活動の基盤)
- (2) 教師自らの人権意識の高揚と資質向上に繋がる校内研修の推進
- (3) 差別や偏見を許さない仲間づくりと実践力の育成
- (4) 生徒一人一人に寄り添った夢や目標を支援する学力(進路)保障

### 6 特別支援教育の充実

- (1) 特別支援教育コーディネーターを中心とした校内支援体制の確立
- (2) 生徒一人一人の実態に即した個別の支援計画・指導計画の作成
- (3) 特別に支援が必要な生徒に対する合理的配慮の努力と提供
- (4) 特別支援教育支援員と連携した通常学級における支援の充実
- (5) 特別支援教育委員会・教育支援委員会の充実
- (6) 授業におけるユニバーサルデザイン

### 8 教育環境の整備、環境教育

- (1) 心を磨く無言清掃・縦割清掃活動の推進
- (2) 日置市の「脱炭素ビジョン」の理解と推進

### 7 保健安全、給食指導の充実

- (1) 保健に関する今日的課題への取組の推進
- (2) 「安全点検」による安全・安心な環境整備
- (3) 登下校の安全指導の徹底と事故の未然防止
  - ・ 自転車の安全点検とヘルメットの着用、保険への加入の徹底
  - ・ 迅速な不審者情報と被害未然防止の対応
- (4) 心身の健康を育む食育の推進
  - ・ 給食指導を通じた望ましい食生活とマナー、衛生面、正しい食習慣と心身の成長
- (5) 食物アレルギーに関する情報共有と研修

### 9 業務改善の推進

- (1) 1 Action、1 Tryの設定と実践
- (2) 退校時刻の設定(部活終了後1時間30分)
- (3) 校務支援ソフトの活用による事務負担軽減
- (4) 行事の目的を踏まえた見直しや精選
- (5) 部活動の活動方針に則った活動の推進
- (6) 衛生推進委員会の充実
- (7) 風通しのよい職場の実現

### 10 「信頼される学校」づくり

- (1) 「確かな学力」の保障による生徒の進路実現
- (2) 生徒主体の感動と達成感ある諸行事の取組
- (3) いじめや不登校を生まない魅力ある学校・学級づくりの推進(絆づくり・居場所づくり)
- (4) 教育公務員としての法令遵守と信用失墜行為の厳禁
- (5) 全市で取り組む「おひさま運動」の推進
- (6) 家庭・地域に「開かれた学校」の推進
- (7) 地域と協働できる生徒の育成(地域貢献)
- (8) 学校だよりやHPによる教育活動の紹介